

10 故事成語

組
番号
氏名

次の①～④の故事成語について、それが生まれるもとになった故事をA群のA～Eから、意味をB群のa～dからそれぞれ選び解答欄に記号で書きなさい。

また、①～④の故事成語の中から一つを選び、短文を作りなさい。

故事成語：①

杞憂

②

推敲

③

四面楚歌

④ 螢雪の功

A群

ア 昔、中国の賈島という詩人が詩を作っていたとき、「僧は推す月下の門」という句が浮かんだが、「推す」がよいか「敲く」がよいか悩みながら道を歩いているうちに官吏の韓愈の一行にぶつかってしまった。詩人でもある韓愈はいきさつを聞き、「敲く」の方がよいと助言した。

イ 晋の時代、勉強家の車胤は、貧しかったために夏は螢の光で読書をし、同じく孫康は冬には窓辺の雪明かりで勉強し、ともに立派な人物となった。

ウ 昔、杞の国で、天が崩れ落ちてこないかと心配するあまり、寢食も忘れてしまった人がいた。

エ 項羽の軍が漢の劉邦の軍に包囲されてしまった。夜、劉邦は部下に一齐に項羽の出身地である楚の国の歌を歌わせた。これを聞き、楚の人々が歌っていると思いきや、項羽は、楚の地がすっかり漢のものになってしまったと落胆し、覚悟を決めた。

B群

- a 取り越し苦労。
- b 文章の字句を何度も練り直すこと。
- c 周りがみな敵で、味方がいないこと。
- d 苦学し、熱心に学んだ成果。

短文を書きましよう

④	③	②	①		解答欄
				A群	
				B群	

Blank writing area with a vertical dashed line.

Blank writing area with a vertical dashed line.

Blank writing area with a vertical dashed line.

Blank writing area with a vertical dashed line.